



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和4年2月1日
NO. 116



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

R3秋田県学習状況調査結果①

太中生の総合的学力の状況は？

本校の今年度の最重要目標の一つである「生徒の総合的学力（学習成績及び教科への意欲の肯定的反応）の向上」を検証する材料の一つである、1・2年生を対象にした今年度の秋田県学習状況調査が、12月2日（木）に実施され、その結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

下の表①は本校の通過率、表②は各教科への意識調査のうち肯定的回答（好意反応）を県平均と比較して、大きく上回るものを〇〇、上回るものを〇、同程度のものを一、下回るものを●、大きく下回るものを●●で示したものです。

① %	1年生		2年生	
	本校 通過率	県平均 との比較	本校 通過率	県平均 との比較
国語	53.1	●●	70.1	〇
社会	70.8	〇〇	74.2	〇〇
数学	40.3	●●	61.5	●
理科	55.0	●	52.0	〇
英語	44.8	●●	47.5	●●

② %	1年生		2年生	
	本校 肯定割合	県平均 との比較	本校 肯定割合	県平均 との比較
国語	81.4	—	70.9	●●
社会	65.1	●●	83.9	〇〇
数学	62.8	●●	64.5	●●
理科	93.0	〇〇	96.8	〇〇
音楽	76.8	●	80.7	〇
美術	93.0	〇〇	87.1	〇〇
技家	90.7	〇	77.4	●●
保体	90.7	〇	77.5	●●
英語	65.1	●●	61.3	●●

通過率では、特に社会で県平均を1年生で5P以上、2年生で10P以上上回り、また、理科でも1年生は県平均をほんのわずかに下回りましたが、2年生では上回り、概ね良好な状況であると捉えることができます。これは子どもたちのがんばりと、数年来の本校の大きな課題である総合的学力の一方の側面である「見える学力」ともいえる学習成績（認知面）の向上への学校全体の組織的取組の成果、特に今年度重点的に強化してきた成果と考えています。ただ、県平均を下回る教科が多い、ここ何年もの課

題はまだまだ改善されていない現状です。このことについては、学校も、各教科の担当者も強い危機感をもってしています。教科ごとに通過率が低い内容、県平均や校内で設定した目標を下回る設問等の結果分析から、本校生徒全体・個々の弱点、教科内課題が明らかになっています。

総合的学力のもう一方の側面である「秘めた学力」と名付けた学習意欲（情意面）を測る教科への好意反応では、1・2年生に大きな違いが見られます。県平均を大きく上回り、かなり高い数値を示している教科もありますが、県平均を大きく下回る教科があるのも本校の実態です。特に本校は、学年を問わず数学嫌い、英語嫌いが多い実情があります。各教科の学習への意欲を改善させることが大きな課題です。学年が進むにつれ学習の難易度も上がるため、苦手意識が大きくなったり興味・関心が薄れたりしますが、肯定的回答を示さない生徒の理由の上位には、どの教科も「不得意」「分かりにくい」「内容に興味が無い」「考えるのがめんどろ」が挙げられています。

また、毎日、何時間か授業を参観していますが、学習に向かう姿勢に個人差が大きいのも事実です。これらのことを踏まえ、今年度が終わるまで子どもたちにも危機感を共有させ、

①授業や授業時間外での早期の回復指導

②「不得意」「分かりにくい」「内容に興味が無い」「考えるのがめんどろ」を減らす、「分かる、できる、楽しい」の授業

③一人一人の状況をより詳しく分析し、基礎・基本の確実な定着と発展問題にも対応できる力を付ける指導を工夫しながら実践し、課題の克服に努めます。

さらに、本校の生徒は、全県の生徒に比べ、家庭学習時間がかなり少ない事実があります。

④家庭学習時間の増加、学習の質の向上

この点の改善も課題の克服には必要不可欠です。この点には、学校での指導に加え、保護者の皆様からご協力をいただきながら取り組んでいきたいところです。家庭での励ましや見届け・点検等のご協力をよろしくお願いいたします。

「結果が表れるから、もっとやる気が出て好きになる」場合や「好きなことには夢中になって工夫して打ち込むため、どんどん上達する」場合の両方があります。「結果」と「意欲」は、本校の最重要目標の一つとしている「総合的学力の向上」の両輪です。どちらが欠けても車は上手に走ることはできません。その両輪を伸ばし、向上の兆しを確かなものにするために、全職員が子どもたちの可能性を信じ、「もっともっと」の気持ちをもって課題改善に取り組んでまいります。

後日、個表を配布します。ご家庭で一緒にご覧になり、結果を把握し、助言いただければと思います。